

# 水田たより 7月号

令和7年7月1日

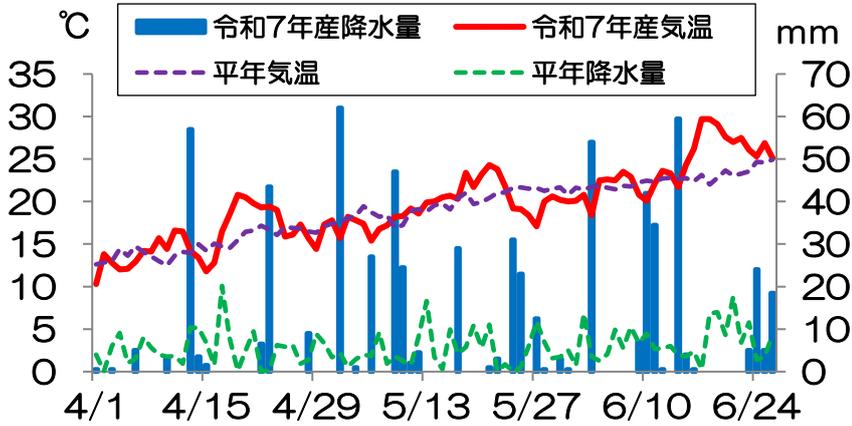
JA みえきた

桑名地域農業改良普及センター

## 水稲

### 気象状況と出穂期予測

4月から6月上旬までの気温は、寒暖差のある時期もありましたが、総じて平年並みに推移しています。東海地方の1か月予報（6/26 気象庁発表）では向こう1か月の気温は平年より高まる見込みです。



#### R7/4/1~6/26 の概況

- ◇積算気温  
1702℃(平年 1649℃)
- ◇積算降水量  
656 mm(平年 498 mm)
- ◇積算日照時間  
537 時間(平年 576 時間)

#### ◇出穂期予測（6月13日時点）

品種	移植日	出穂期見込み（前年）
あきたこまち（長島）	4月 7日	7月 5日（7月 2日）
コシヒカリ（桑名）	4月 27日	7月 20日（7月 21日）

生育基準田調査及びメッシュ農業気象・水稲生育予測システムから出穂期見込みを算出。

## 水稲

### 白未熟粒対策及び増収のための登熟歩合の向上

今夏も高温が予想されるため、前月号で紹介しましたように、白未熟粒対策を実施しましょう。以下の取組は収量増加の観点からも重要です。

#### ① 水管理

- ・中干し後は、自然落水と入水を繰り返す(間断かん水)。
- ・穂揃い期から成熟期まで終日かけ流し（用水が確保しやすい場合）。

→根の活力向上→登熟歩合の向上

#### ②耐暑肥の実施

【施用時期】出穂期      【施用量】N 1 kg/10a

→登熟歩合の向上、千粒重の増大

## 水稲

### 水稲の出穂時期にはイネカメムシに注意！

・上記の出穂期予測にもありますように早生品種の出穂期が近づいています。イネカメムシの防除を行いましょう。早生品種の適期防除は中晩生品種の被害軽減のためにも重要です。

#### <防除のポイント>

- ・イネカメムシは移動性が高い→地域一斉防除が効果的。
- ・2回防除を徹底。



イネカメムシ

	1回目	2回目
時期	出穂期（全茎の40～50%が出穂）	1回目散布の10～14日後
ねらい	不稔の発生を抑制	斑点米の発生を抑制
ポイント	出穂期直後がベスト！	1回目と異なるRACコードの薬剤を必ず使用！

※畦畔雑草は斑点米カメムシ類の発生源となる恐れがありますので、出穂10日前までに除草を終えましょう（カメムシ類が水稲に移動するため、出穂間際の畦畔除草は避ける）。

# 大豆

## 播種と雑草防除について

### ○適期播種

- ・大豆の播種が遅れると、開花までの栄養生長期間が短くなり、生育量が減少するため、収量が低くなる傾向があります。
- ・「フクユタカ」の播種適期は7月上中旬です。生育量を確保するため、播き遅れないようにしましょう。

### ○雑草対策

- ・桑名管内では、アサガオ類、ホオズキ類などの難防除雑草が多発し、収量低下につながっています。
- ・特に、狭畦栽培の場合は、中耕による除草作業がないため、より徹底した雑草防除が必要です。
- ・下記の例を参考に、複数回の除草剤を組み合わせ、適期防除を行いましょう。

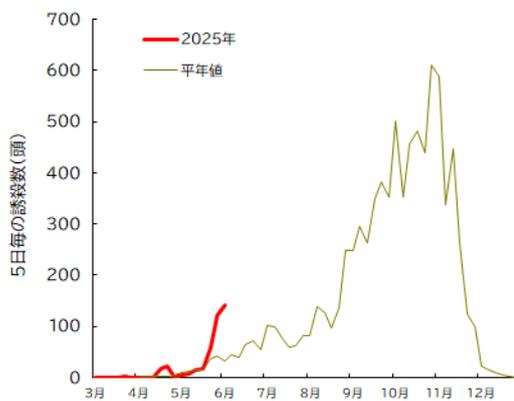
### 狭畦栽培における防除体系の例



# 大豆

## 【注意】ハスモンヨトウ多発の恐れ

- ・令和6年産大豆では、一部地域でハスモンヨトウが多発し、大豆の被害が多発しました。
- ・県内における令和7年5月下旬のハスモンヨトウ誘殺数は、平年を大きく上回っており（三重県病害虫防除所 6月6日発表）、今年もハスモンヨトウが多発する恐れがあります。
- ・ハスモンヨトウの防除は、若齢幼虫段階での防除が重要です。詳しい内容については次号で掲載予定です。ご確認ください。



フェロモントラップによるハスモンヨトウ成虫の誘殺消長  
(調査場所:松阪市嬉野川北町)

ハスモンヨトウ成虫の誘殺消長(三重県病害虫防除所 HPより)

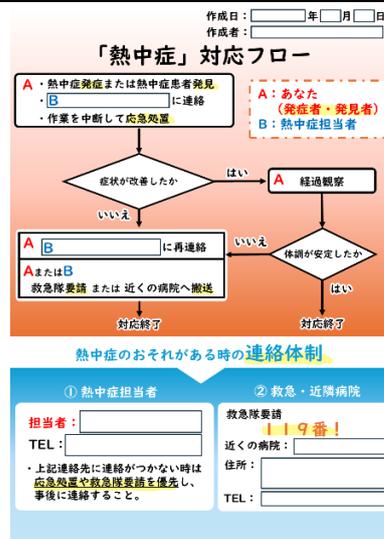
# その他

## 熱中症対策について

- ・近年、気候変動等の影響により、熱中症による死亡者数が増加しています。
- ・労働安全衛生規則の改正に伴い、労働者を雇用する農業者（法人、家族経営を問わない）においても、令和7年6月から、労働者への熱中症対策が義務付けられています。

### <熱中症対策の例>

- ・必要な対応手順を記載した「張り紙」を事務所等に掲示し、スムーズな対応につなげましょう。
- ・のどの渇きを感じる前に水分を補給しましょう。併せて塩分も補給しましょう。
- ・単独作業を避け、定期的に体調を確認しましょう。



熱中症対策「張り紙」の例(農林水産省 HPより)

過去の水田たよりは桑名地域農業改良普及センターのホームページで  
ご確認ください。「桑名普及」でご検索ください。